

どうする？千葉の医療崩壊

—現場からの医療再生提言に向けて—

都市部でも始まった医師不足やそれによる救急患者の受け入れ困難、自治体病院の相次ぐ閉鎖・縮小など、医療崩壊の危機に瀕する千葉県。私たち「医療構想・千葉」は、医師や患者という立場を超えて、現場から声を出し合い、熟議し、実効性のある医療ビジョンや政策提言を打ち出す息の長いネットワークを構築したいと考えています。今回はその設立を記念する第1回目の集まりです。県内外を問わず、千葉の医療再生を願うすべての皆さまのご参集をお待ちしております。

「医療構想・千葉」代表 竜崇正

日時 : 平成21年6月13日(土)
会場 : オークラ千葉ホテル 2階 会議場
千葉市中央区中央港1-13-3 TEL 043-248-1111(代)
(http://www.okura-chiba.com/)
開演 : 午後3時～5時(開場:午後2時30分)
ゲスト : 小松 秀樹(虎ノ門病院 泌尿器科部長)「わが国の医療崩壊について」
亀田 信介(医療法人鉄蕉会亀田総合病院 院長)「千葉県の医療崩壊について」
上 昌広(東京大学医科学研究所 特任准教授)「わが国の医療政策の現状と課題」
司会進行 : 竜崇正(「医療構想・千葉」代表、千葉県立がんセンター 前センター長)
主催 : 医療構想・千葉
定員 : 150名
シンポジウム参加費 : 1000円
懇親会参加費 : 4000円(ご希望の方は下記懇親会参加に○印をつけてください)
※終了後、5時から6時半まで、同会場でゲストを囲んだ懇親会を開催いたします。

「医療構想・千葉」発起人: 飯田加奈恵(杏林大学 保健学部看護学科教授)、亀田信介(医療法人鉄蕉会 亀田総合病院院長)、黒木春郎(医療法人嗣業の会 外房こどもクリニック院長)、斉藤とし子(あけぼの千葉 代表)、鈴木陽介(太田病院研修医、前tomorrow doctors)、田口空一郎(構想日本・政策スタッフ)、中村 宏(クリニックあしたば院長)、野田 真由美(がん体験者)、藤塚光慶(松戸市立病院前院長)、増山茂(了徳寺大学 学長)、村上信乃(旭中央病院名誉院長 前全国自治体病院協議会副会長)、竜崇正

☆参加ご希望の方は6月12日までに下記にご記入の上、ファックスにてお申し込み下さい。

【返信宛先 医療構想・千葉 FAX: 047-402-3061】

(フリガナ)
お名前

所属

TelNo.

FaxNo.

E-Mail

※懇親会への参加もご希望の方は、○印で囲んでください。参加

* 今回はじめて申し込まれた方には、今後毎回ご案内をさせていただきます。案内不要の方は、その旨ご連絡ください。

* ご同伴者がいらっしゃる場合は、その方のお名前、連絡先などお願いいたします。

○千葉県の医療についてお考えのこと、疑問に思っている点など自由にお書き下さい！